

不正アクセスを受けた業務再委託先サーバー内に本市水道のお客様情報が存在することが判明しました

令和6年7月25日
郡山市上下水道局
水道施設課
課長 国分 新市
TEL：932-7682

上下水道局の配水管や給水管等の水道情報を管理するシステム（管路管理システム）運用業務を委託している株式会社福島情報処理センター（福島県郡山市。以下、「FIC」。）の再委託先である、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（東京都港区。以下、「TGES」。）のネットワークが外部から不正アクセスを受け、ID・パスワードが窃取されたことに伴い、TGES がサーバー内を調査した結果、本市水道のお客様情報が保管されていたことが判明しました。

1 判明した経緯

- 6月26日（水）TGES がネットワークへの不正アクセスを覚知
- 7月1日（月）TGES が外部専門機関による調査を開始
- 7月9日（火）調査の結果、TGES のID・パスワードが窃取された事実が判明
- 7月12日（金）サーバー内の調査の結果、本市に関係するデータの存在を確認
- 7月16日（火）TGES から本事案についてFICに報告
- 7月18日（木）FIC から本事案について本市に報告
- 7月22日（月）FIC から対象データが、平成20(2008)年度の業務委託において、TGES が確認用に作成し保存していた給水情報であったとの報告

2 サーバー内に保管されていた情報

- 給水情報（平成20(2008)年）：5,201件（お客様番号、住所、使用者名）
- ※電話番号、金融関係口座情報は含まれておりません。

3 対応状況

TGES において、不正アクセスを確認後、ネットワークへの外部からの経路は速やかに遮断し、それ以降、外部からアクセスできないよう対策を講じたとのことであり、現在、警視庁や外部の専門機関の協力を得て調査を進めているところであります。

7月24日（水）時点で、外部への情報流出の痕跡や情報が不正利用された事実は確認されておりません。

4 今後の対応

委託事業者から引き続き状況報告を受けるとともに、原因究明や再発防止に向けた必要な対策を求めています。あらためて判明した事実は、市ホームページなどでお知らせします。

5 再発防止策

委託事業者に対し、個人情報の厳正な管理や情報セキュリティ指導の徹底について、再度指導・監督を行い、再発防止に努めてまいります。

関係図

